

基本の歯周外科テクニック

—実習を中心としたテクニックの取得—

Basic periodontal treatment techniques
- Hands on practice for periodontal treatment -

コース番号 09182001

実習有 3日間 日本歯科
医師会認定

講師

澁谷 俊昭 Toshiaki Shibutani 北後 光信 Mitsunobu Kitago
安田 忠司 Tadashi Yasuda

概要

1. 歯周基本治療 - スケーリング・ルートプレーニングを中心に -
歯周治療の基本は歯周基本治療です。そのなかでもスケーリング・ルートプレーニングは最も重要な技術です。今回は基本に戻ってグレーシーキュレットの使用
方法、ポジショニング、ストローク法を再練習します。
また、シャープニングテクニックも併せて行います。

2. 基本の歯周外科テクニック
日常臨床においても外科術式の機会はさらに多くなりつつあります。多様な
ケースにはそれぞれ最も適合した技術を選択することが望めます。しかし、実
際には決まりきった手法を行っているのではないのでしょうか。そこで今回は臨床
使用頻度の高いテクニックを確実に会得する内容としました。

歯周外科に必要な器具の使用法、切開、剥離、縫合などの基本的技術や日常臨
床で役立つ歯肉切除やフラップ手術、歯肉弁根尖側移動術などを豚顎で実習して
いただきます。また、遊離歯肉移植片や結合組織辺の採取法、移植固定など受講
者それぞれのレベルに合わせて進行することが可能です。初めての受講者もレベ
ルアップを目指す受講者も自分のペースで実習を進めてもらいます。受講者には
できるだけ多くのスキルを身につけていただければと考えています。

3. 組織再生誘導 (GTR) とバイオ・リジェネレーション法実習
2008 年度より GTR 法の保険適用が承認されました。保険請求するための申
請手続きや請求方法の解説も紹介します。現在保険に使用できる GTR 材料は、
数社の材料に限られています。今回は GTR や GBR に幅広く適応できるメンブ
レンを中心に歯周組織再生療法の実習コースを企画しました。歯周外科にはまだ
不安があり基礎から体験してみたい先生方にも、フラップテクニックや縫合テク
ニックを多数の豚顎を使ったハンズオンで習得していただきます。

さらにメンブレンを用いた GTR、GBR テクニックを実習していただきます。

朝日大学大学院歯学研究所連携プログラム

プログラム

2018年6月17日(日) 第1セッション

歯周基本治療
-スケーリング・ルートプレーニングを中心に-
講義
歯周基本治療の重要性
実習
スケーリング・ルートプレーニングの基礎
PMTc

2018年7月1日(日) 第2セッション

基本の歯周外科テクニック
講義
歯周外科術式のヒント
実習

切開、歯肉剥離、縫合
歯肉切除術、フラップ手術
歯肉弁根尖側移動術など

2018年9月30日(日) 第3セッション

組織再生誘導 (GTR) と
バイオ・リジェネレーション法実習
講義
組織再生療法
GTR法の原理と術式
エナメルマトリクス蛋白
骨移植術
実習
GTR法:
エナメルマトリクス蛋白

受講生の声

- 大変勉強になりました。ありがとうございました。今後臨床に役立てたいと思います。
- 色々講習会に出席しましたが大変良い実習でした。また機会がございましたら出席させていただきます。

POINT!

- 日時 3日間
第1セッション. 2018年6月17日 (日) 10:00~16:00
第2セッション. 2018年7月 1日 (日) 10:00~16:00
第3セッション. 2018年9月30日 (日) 10:00~16:00
- 会場 岐阜・瑞穂市 朝日大学1号館2階 臨床系第2実習室
- 定員 20名 (歯科衛生士も参加できます。)
- 受講料 100,000円 (全セッション)

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

※セッションごとの受講も可能です。ご希望のセッション/Noをご記入下さい。
(1セッション 各35,000円)

◆分割払制度を利用した場合は、毎月のお支払額5,300円 (20回分割) で受講できます。
(全セッション受講者のみ。)(詳細は、42ページをご参照ください。)